

(様式3)

事業所名 グループホーム星のさと

目標達成計画

作成日: 令和 7年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策で防災訓練は接続の施設等と合同で地域の方々の応援を頂きながら年2回実施しているが、BCPを活用した訓練内容をもう少し詰めて実施していく必要がある。	今後の防災訓練時にBCPの活用と見直しを含めて、まず食事に関する内容を実施する。	隣接する老健の消防係と連携を図りながら、再度BCPの内容確認とシミュレーションを行う。 1.食事に関すること ①準備する物品の確認と置き場所を再確認する。 ②食事を提供できるまでのかかる時間の確認。 ③提供するまでの手順の確認を行う。	3～6ヶ月
2	20 23	・馴染みの人や場との関係継続を支援。 ・思いや意向の把握。	・感染対策を行いつつも、家族や兄弟又は親戚や友人等々の方との関係が継続できるように、また、生活の中で少しでも楽しみが持てるようにしていく。 ・又、利用者さんの思いを聴く際、美味しいものが食べたい、外に出かけたい・・・という思いを多々聞かざるを得ない。	医師会を通して近隣の感染症情報がくるので、それを基にしながら感染対策を行いつつ下記の支援を実施していく。 ①外出支援(家族と利用者で出かける) ②外出支援(職員と利用者で買い物や外出に出かける) ③外泊支援(一時帰宅) ④面会宣言の緩和(時間制限を設け館内に入り直接会う)	6ヶ月
3					ヶ月